



2025年7月25日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

東北大学が「日本 DX 大賞 2025」支援部門優秀賞を受賞

【発表のポイント】

- 国立大学法人東北大学は、「日本 DX 大賞[※]2025」において支援部門優秀賞を受賞しました。本学が主導する「大学 DX アライアンス」の取り組みが、大学間・産官学の枠組みを超えた共創的な DX 推進体制として高く評価されました。
- 「大学 DX アライアンス」は、全国の国公立大学、企業、自治体などと連携し、教育・研究・業務の各分野でのデジタル化を推進する共創型の枠組みです。共通基盤の整備やノウハウ共有、地方創生を含む多層的な社会実装モデルの展開を通じて、全国的な DX の加速を目指しています。

【概要】

国立大学法人東北大学（総長：富永悌二）は、一般社団法人日本デジタルトランスフォーメーション推進協会（JDX）の主催による「日本 DX 大賞2025」において、7月16日（水）に開催されたサミット&アワード Day1（自治体・公的機関向け）にて、支援部門優秀賞を受賞しました。「日本 DX 大賞」は、DX を通じて社会・組織の変革を促す優れた取り組みを表彰する全国規模のアワードです。今回の受賞は、全国の大学や関係機関との連携による「大学 DX アライアンス」の形成と運営が高く評価されたものです。

【詳細な説明】

背景と目的

日本全体の DX（デジタルトランスフォーメーション）推進が求められる中、大学が果たすべき役割は日増しに大きくなっています。東北大学は、2024 年度より「大学 DX アライアンス」の構築を通じ、全国の国公立大学や企業、自治体などと連携し、教育・研究・業務の各領域における DX 推進を支援してきました。本アライアンスは、共通基盤の整備やノウハウ共有、自治体との協働による社会実装の促進など、大学間連携による“共創型 DX”の先進モデルとして注目を集めています。

受賞内容

このたび、「日本 DX 大賞 2025」において本学の取り組みが支援部門 優秀賞に選出されました。評価された主な点は以下の通りです。

- 大学間での垣根を超えた共創と基盤共有によるスケーラブルな支援体制
- 地方創生や産官学連携を含む多層的な社会実装モデル
- 実践知のオープン化と全国展開の加速

この結果、大学等における DX 推進のエコシステム形成において、東北大学が果たす中核的役割があらためて認められる形となりました。

過去の受賞歴

東北大学は「日本 DX 大賞」において、以下のように複数の部門で受賞実績を有しています。

- 日本 DX 大賞 2022：支援機関部門 大賞（東北大学病院）
東北大学病院が、コロナ禍において検査連携や患者管理の電子化、さらに大規模接種センター向け予約システムの短期内製を通じて、宮城県における安全・安心な医療体制の提供に貢献した点が高く評価されました。
- 日本 DX 大賞 2023：人と組織部門 特別賞
大学全体の DX 体制整備や教職員育成など、「組織文化変革のモデル」として評価されました。
- 日本 DX 大賞 2025：支援部門 優秀賞（今回受賞）
大学 DX アライアンスの全国展開と実装支援の拡充が評価されました。

今後の展開

今後は、「大学 DX アライアンス」をさらに発展させ、新たな共創拠点・実証フィールドの形成や、生成 AI 活用を含む次世代技術の社会実装を加速させてまいります。

詳細は、大学 DX アライアンス公式ページをご参照ください：

<https://www.dx.tohoku.ac.jp/efforts/alliance/>

本アライアンスの一員である宮城大学のプレスリリースはこちら：

<https://www.myu.ac.jp/news/news/dxawards2025>

【用語解説】

※日本 DX 大賞：日本の DX（デジタルトランスフォーメーション）を加速するため、事例を発掘し共有するためのコンテスト

<https://jdxa.org/news/20250722dxawards/>



【問い合わせ先】

東北大学総務企画部広報室
報道担当

Email: press@grp.tohoku.ac.jp